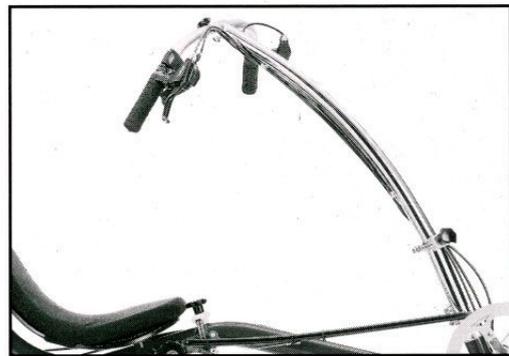
RECUMBENTの取り扱い説明書

お買い上げありがとうございます。リカンベントを安全にご利用いただくために必ずお読み下さい。また、**乗車前の点検や、日常点検及び乗車方法については添付の取扱説明書をよくお読み下さい。**

1

各部の名称（各モデル共通）

2

フィッティング（シート・ハンドル高調整）

シートに深く座り、ペダルを地面と水平の位置にして、遠いほうのペダルに足を乗せます。このとき親指の付け根（母趾球）がペダルの軸上に位置するようにします。この状態でひざが軽く曲がる程度が正しい乗車位置です。下記を参照して正しい位置に調整し、しっかりと固定してください。クランクを回転させたとき、ひざがハンドルバーに当たらないようにハンドル高さ、ハンドルバーの角度を調整してください。また、ブレーキレバー、シフトレーバーの角度も好みに合わせて調整してください。サスペンション付きの車種は空気圧などを正しく設定してください。

BURLEY

シートの下にあるクイックリリースレバーを緩めて、シートを前後させることにより調整します。背もたれの角度、座面の角度も調整することができます。
ハンドル高さが調整できます。ハンドルバーの角度を調整できる車種もあります。

M5

フレーム前方にある２本のネジを緩め、フレームの長さを調整します。この際チェーンの長さも適切に調整する必要があります。また、前方または後方から見たときに、前輪と後輪が直線上に揃っているかを確認してください。調整後、ネジを確実に絞めてください。
ハンドルバーの角度を調整することができます。

有限会社シクロタカハシ